

会 議 録

会議の名称	第4回上尾市いじめ問題再調査委員会会議	
開催日時	令和6年7月5日(金) 午後7時00分から午後9時05分まで	
開催場所	上尾市役所行政棟3階庁議室	
議長(委員長・会長)氏名	宮崎 裕悟 委員長	
出席者(委員)氏名	上原 美子 委員 桑原 斉 委員 中井 大介 委員 関根 ゆりの 委員	
欠席者(委員)氏名		
事務局(庶務担当)	総務課長 石川 弘之 総務課副主幹 鈴木 知哉 総務課主任 高橋 孝太 総務課主任 甘樂 一輝	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	(1) 調査審議の経過について (2) 再調査の方針について (3) その他	(1) ・関根委員が調査資料や提出された書類を整理する。 (2) ・各委員において調査書類等から課題等を整理する。 ・被害生徒の保護者から再調査に関する要望等を確認する。 (3) ・特になし
議事の経過	別紙「議事の要旨」のとおり	傍聴者数 0 名
会議資料	別紙のとおり	
<p>議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和6年 7月24日</p> <p style="text-align: right;">議長(委員長・会長)の署名 _____ 宮崎 裕悟 _____</p> <p style="text-align: right;">議長に代わる者の署名 _____ (議長が欠けたときのみ)</p>		

議事の要旨

議題・発言内容・決定事項

1 開会

<事務局>

- ・委員全員が出席しているため、会議の開催要件を満たしていることを報告する。

2 委員長の互選等

<委員会>

- ・委員の互選により、宮崎委員が委員長に選任される。
- ・委員長の指名により、桑原委員が職務代理者に選任される。

3 議事

(1) 調査審議の経過について

<委員会>

(宮崎委員長) 再調査委員会として、これまで学校や教育委員会等に対して書面でどのような調査を行ったか確認したい。

<決定> 関根委員が調査資料の収集状況を整理する。

(2) 再調査の方針について

<委員会>

(中井委員) 再調査委員会の目標は独立性・中立性・透明性を担保し、今回のいじめ問題における事実をより前回の調査委員会に比べて明らかにするのが最上位目標ではないか。また、いじめ防止対策推進法やいじめの重大事態の調査に対するガイドラインなどに沿ったものであったか確認することも必要である。

(桑原委員) 再調査委員会の方針と被害生徒側の要望に齟齬がないよう進める必要がある。

(関根委員) 事案の全容解明と再発防止を図ることが大きな方針ではないか。

(上原委員) 全容解明と再発防止を図るとともに、発生から長く経過している事案なので、できる限り早い報告を目指したい。

(宮崎委員長) 今後のスケジュールとしては、8～9月に調査書類を精査し、10月には聴取対象者の選定を想定している。関係者への聴取は10～12月に実施し、被害生徒・加害生徒

については冬休みの時期に調整することをイメージしている。

<決定>①再調査の方針として、決定的な事実を改めて調査することを前提に、被害生徒側の要望を取り入れながら、再発防止に向けた取組を提示していくことを目的とする。

②次回の会議までに、各委員が徴取した資料や調査委員会の報告書等を基に要点や課題を整理する。

(宮崎委員長) 次回の会議では被害生徒の保護者から再調査委員会への要望を直接確認するとともに、メンタル面に配慮しながら可能な範囲で被害生徒本人の考えも伺いたい。また、次回の会議の前に、私と参加可能な委員で被害生徒の保護者と面会し、今後の方針や再調査委員会の考え等をお伝えしたい。

<決定>①次回の会議について

8月14日(水) 18時又は15日(木) 19時 対面で開催予定

②被害生徒の保護者との面会について

次回の会議前に、被害生徒の保護者の希望に沿って実施予定

⇒上記日程を事務局が被害生徒の保護者と調整する。

(3) その他

<事務局>

委員報酬について、資料3を提示

<決定>報告書等の文書作成作業について、支払基準の理解に齟齬がないよう事務局から具体例を伝える。

4 閉会